

看護科

高校+専攻科の
5年一貫教育で
看護師国家試験
受験資格が
得られる学科です。



看護科が求める生徒像

看護職を目指す誇りと自覚を持ち、5年間努力できる意欲があり、思いやりを持って人に接することができる生徒

看護師になりたいのはあなたの意志ですか？



5年間で看護を学ぶ意志がありますか？



人と関わるのが好きですか？

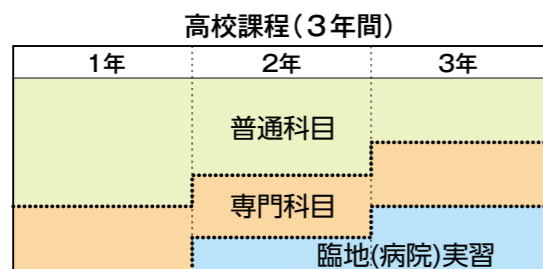
高校3年間

普通科目と専門科目を学びます。学校行事や部活動・生徒会活動に普通科の生徒と同様に参加することは、看護師として大切な人との関わりを学ぶ機会になります。

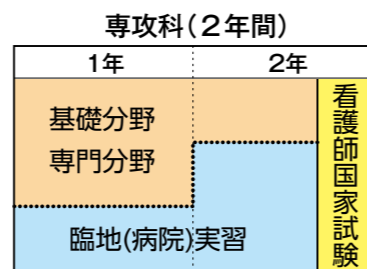


専攻科2年間

専門性の高い講義や実習になります。看護師国家試験や就職進学を強く意識した2年間です。高校生とは違った大人としての責任ある行動が大切になります。

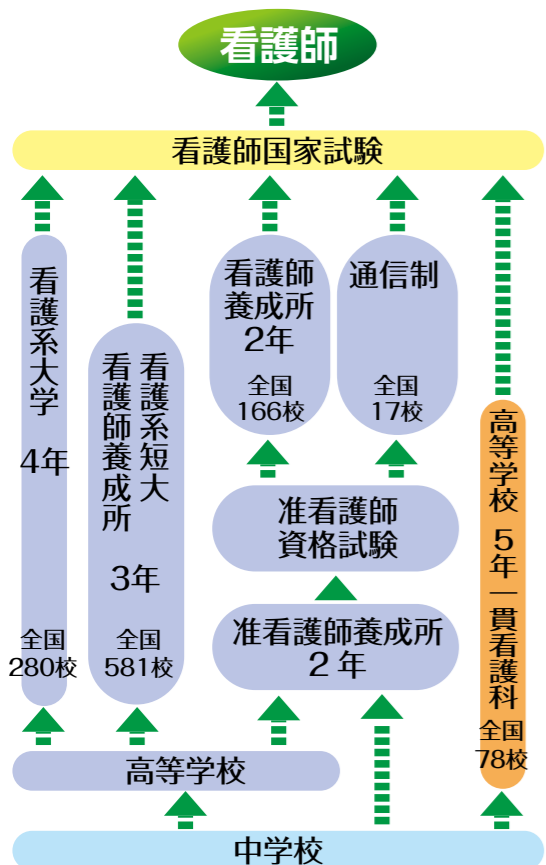


※部活動・学校行事は普通科と同様



就職進学

看護師資格取得のためのコース



看護科教育課程(令和元年度入学生)学年制

	第1学年	第2学年	第3学年
1		現代文 B (3)	現代文 B (3)
2	国語総合 (5)		
3		日本史 A (3)	世界史 A (3)
4			
5			
6			
7	数学 I (4)	現代社会 (2)	地理 A (2)
8		数学 II (2)	数学 II (3)
9		数学 A (2)	
10	生物基礎 (3)	物理基礎 (2)	化学基礎 (3)
11			
12		体育 (3)	体育 (2)
13	体育 (3)		
14			
15	音楽 I (2) 美術 I (2)		コミュニケーション英語 II (3)
16			
17	コミュニケーション英語 I (3)	コミュニケーション英語 II (3)	
18			
19			
20			
21	英語表現 I (2)	基礎看護 (4)	基礎看護(1) 疾病と看護(1) 生活と看護(1) 成人看護(2)
22			
23	家庭基礎 (2)		老年看護(1) 母性看護(1) 小児看護(1)
24			
25	社会と情報 (2)	人体と看護 (3)	
26			
27			
28	基礎看護 (4)	疾病と看護(1) 生活と看護(1) 成人看護(1)	看護臨床実習 (6)
29			
30			
31	人体と看護 (2)	看護臨床実習 (3)	
32			
33	生活と看護(1)		
34	総合的な探究の時間(1)	総合的な探究の時間(1)	総合的な探究の時間(1)
35	L H R (1)	L H R (1)	L H R (1)

専攻科教育課程表

	科目	1年単位	2年単位
基礎分野	発達心理学	1	
	家族社会学		1
	国文学	1	1
	教育学	1	1
	論理学	1	1
	物理学	1	1
専門基礎分野	統計学	2	1
	英語 I (論文読解)	1	1
	英会話	1	1
	体育	1	1
専門分野 I	解剖生理学 I	1	
	解剖生理学 II	1	
	看護病理学	1	1
	疾病論 I	2	2
専門分野 II	疾病論 II	1	1
	臨床栄養学	1	1
	病原微生物	1	1
	看護薬理学	1	2
専門分野 III	基礎看護概論	1	
	基礎看護方法論 I	1	
	基礎看護方法論 II	1	
	基礎看護臨床実習	2	
総合分野	在宅看護概論	2	
	在宅看護方法論	1	2
	看護の統計と実践	1	1
	看護研究	1	1
統合分野	在宅看護臨床実習	1	1
	統合実習	1	2

専攻科修了生進路

修了年月	H31.3	H30.3	H29.3	H28.3	H27.3
修了生人数	35	38	37	38	34
国家試験合格者数	35	37	37	38	34
国家試験合格率	本校 100%	97.4%	100%	100%	100%
合格率	全国 89.3%	91.0%	88.5%	89.4%	90%
就職者数	31	35	33	36	31
進学者数	4	3	4	2	3

看護科在校生出身中学校(カッコ内は人数)

白石市	白石(3) 東(4) 南(3) 白川(1) 福岡(3) 小原(1)
角田市	角田(6) 北角田(5) 金津(1)
大河原町	大河原(7)
蔵王町	宮(2) 円田(6)
柴田町	船岡(6) 船迫(5) 槻木(3)
村田町	村田一(4) 村田二(1)
七ヶ宿町	七ヶ宿(1)
丸森町	丸森(1)
川崎町	川崎(1)
岩沼市	岩沼(1) 岩沼北(2) 岩沼西(8) 玉浦(2)
亘理町	荒浜(2) 亘理(3) 逢隈(2)
山元町	山下(1)
名取市	名取一(6) 名取二(3) みどり台(8) 増田(7)
仙台市	仙台二(1) 東仙台(2) 東華(1) 五橋(1) 愛宕(1) 八軒(2) 南小泉(1) 長町(5) 中田(5) 六郷(3) 岩切(2) 郡山(4) 台原(1) 北仙台(1) 鶴谷(3) 中山(1) 山田(1) 蒲町(1) 桜丘(1) 中野(5) 沖野(1) 西山(1) 広瀬(2) 大沢(1) 吉成(1) 八乙女(1) 鶴が丘(1) 寺岡(1) 富沢(6) 南中山(1) 住吉台(1) 南吉成(1) 柳生(4) 宮教大附属(3) 白百合学園(1)
多賀城市	高崎(1) 多賀城(1)
富谷市	成田(2) 富谷二(1) 日吉台(1)
大崎市	鹿島台(1) 岩出山(1)
大郷町	大郷(1)
塩竈市	塩釜一(1) 塩釜二(1)
松島町	松島(1)
気仙沼市	新月(1) 大谷(1)
県外	福島県(3) 新潟県(1) 兵庫県(1)

専攻科生進学合格者数(過去5年間)

進学先		
助産師	仙台医療センター付属助産師学校	3
	スズキ病院付属助産師学校	6
	岩手看護短期大学専攻科助産学専攻	1
	福島県立総合衛生学院助産師	5
保健師	秋田県立総合衛生学院保健師	1
看護教諭	山形大学看護教諭特別別科	1
大学編入	埼玉県立大学看護学科	1

専攻科生就職先(過去5年間)

県内就職先

仙台厚生病院	12名
みやぎ県南中核病院	8名
宮城県立病院機構	12名
JCHO仙台南病院	2名
宮城県立こども病院	1名
公立刈田総合病院	4名
国立病院機構仙台西多賀病院	3名
総合南東北病院	2名
仙台赤十字病院	4名
広南病院	3名
イムス明理会仙台総合病院	3名
国立病院機構宮城病院	6名
合計	60名

国立病院機構仙台医療センター	1名
東北大学病院	5名
東北医科薬科大学病院	5名
JCHO仙台病院	3名
東北労災病院	2名
石巻赤十字病院	2名
東北公済病院	1名
仙台市立病院	3名
宮城厚生協会 泉病院	2名
利府仙塩病院	1名
合計	25名

※過去5年間の専攻科修了生の県内就職者数は85名で就職者の50%が県内

県外就職先

県別	合計人数	主に就職している病院
東京都	40名	日本医科大学付属病院(13名) がん研有明病院(7名) 日本大学医学部付属病院(2名) 東京医科大学八王子医療センター(2名) 東邦大学医療センター大森病院(3名)
神奈川県	13名	神奈川県立がんセンター(2名)
千葉県	11名	東京湾岸リハビリテーション病院(2名)
福島県	10名	公立藤田総合病院(9名)
埼玉県	6名	イムス三芳総合病院(3名)
その他	1名	
県外就職合計	81名	

在校生から Message

私が白石高校の看護科に入学することを決めたのは、学校のオープンスクールや文化祭がきっかけでした。頼もしい先生や先輩方、看護を勉強する上で充実した設備や環境を目にし、「この学校に絶対入学して看護を勉強したい」と進路を決め、無事に入學し、3年生になりました。

私が初めて看護の授業を受けた時に、看護の教科書は分厚く、難しい漢字や医療用語が多いこととまどいを感じました。しかし、1つ1つ理解していくことで日々の授業がとても楽しくなりました。また、私は写真部に入部しています。初めは写真を撮ることが楽しそうだという動機で入部しましたが、写真を撮ることを通じて自分の伝えたい思いを表現すること、その一瞬を切り取れる写真の魅力にどんどん引き込まれていきました。写真部での活動は看護の実習でも活かすことができました。臨床実習では、患者様の様子や状態をよく見ることや1つ1つの言葉聞き逃さないことがとても大切になります。そして看護ではコミュニケーションが最も重要です。臨床実習を通してコミュニケーションの難しさや大切さを身をもって感じました。

部活と看護の勉強の両立はとても大変です。しかし、周りの仲間が支えてくれ、応援してくれます。ぜひ一緒に白石高校での学校生活を楽しみましょう。



看護科3年(写真部)

いよいよこの学校に入学するのだと感じたのも束の間、あっという間に4年が過ぎ、最後の学年となりました。

私は小さい頃から「看護師になりたい」という思いがありました。その思いが私の将来の夢へと変化したのはきっかけがあります。私が小学生の頃、曾祖母が急に倒れ、何年も長期に渡る入院・闘病を経て、死を迎えました。そこで曾祖母を受け持った看護師の表情や接し方など親切で思いやりのあるあたたかな看護を目の当たりにしたことで、看護師になりたいとより強く思うようになりました。そのため、宮城県で唯一の看護5年一貫校である白石高校に迷わず入学しました。

入学してからは普通教科に加え、初めてのことばかりの看護教科、また部活動との両立で忙しく日々何かに追われているような生活でした。しかし、文化祭や体育祭、合唱祭といった学校行事ではクラスの仲間と一致団結し、楽しく充実した高校生活を送ることができました。

高校2年生から始まる臨床実習では、机上で学んだことを最大限に発揮できる場です。しかし、初めは不安と緊張の中で看護援助がうまくできず、実習記録の書き方に悩み様々な場面で自分の未熟さを痛感しました。それでも、実習を重ねていくうちに少しずつ援助につなげることができ、患者様から感謝の言葉をいただくことが大きな励みとなりました。

看護と向き合う5年間は楽しいこともあれば、大変なことも沢山ありますが、クラスの仲間と支え合い、家族や先生方に支えてもらいながら、将来の夢に向かって頑張りたいと思います。



専攻科2年(陸上競技部)